

1/20毎日

## 病床使用率83% 知事ら「危機的」

京都

京都府の西脇隆俊知事は19日、府医師会などとの合同記者会見を府庁で開き、新型コロナウイルス患者の受け入れが可能な病床としていた720床のうち、すでに治療に当たれる病床は半分以下の330床しかないことを明らかにした。感染の急拡大に伴い、17日現在の使用率は83%に達するなど府内の医療は危機的状況にあるとして、府民行動の自粛を強く求めた。

府新型コロナウイルス感染症重症患者受入病院長会議の夜久均会長（府立医科大学附属病院長）は「1日の新規感染者が30人程度になるまで行動自粛は継続すべきでない」と主張。通常医療を圧迫するのになると、

新型コロナ治療と両立させることは、新規感染者を一日20人程度に抑え込む必要があると指摘した。

また府は、入院待ちのため自宅療養中に死亡した患者が、府内で2人出たと明らかにした。【大川泰弘】